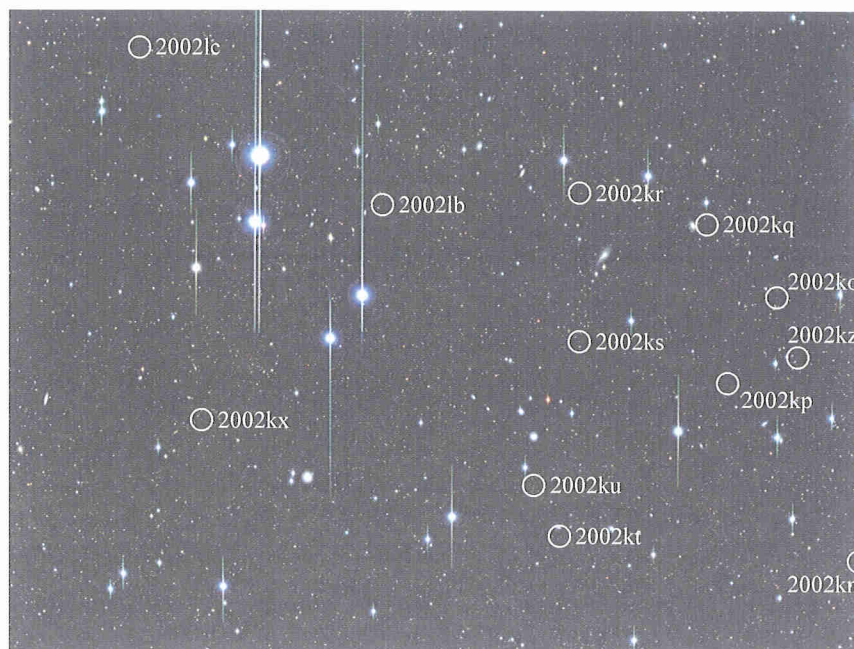


東京大学 理学系研究科・理学部ニュース

35巻2号 2003年7月22日発行

<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/>

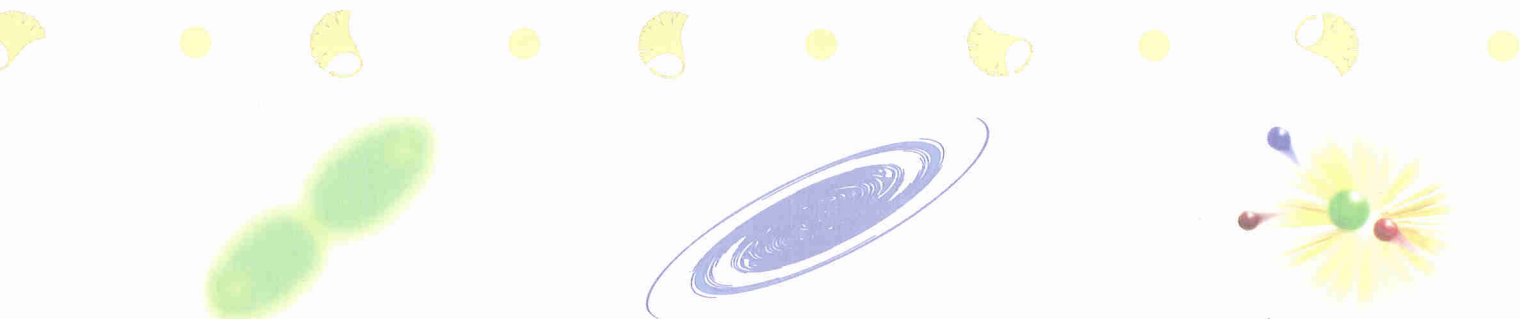
理学系研究科・理学部ホームページ
<http://www.s.u-tokyo.ac.jp>
と連携しています。

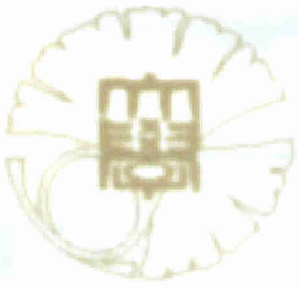


超新星は銀河1個に100年に1度程度しか発生しない星の終末の爆発である。昨秋すばる望遠鏡の主焦点カメラの1視野で、1度に12個もの超新星が発見された。まわりの領域とあわせて18個の超新星が見つかり、明るさの変化の様子も測定できた。このうちの半分以上の超新星について米国他との国際共同研究により分光観測や追加測光観測にも成功した。遠方の距離測定に最も適したIa型超新星が多数含まれているので、過去2年間にすばる望遠鏡で見つけてきたIa型超新星とあわせ、近年存在が強く示唆されているダークエネルギーの存在可能性や性質をめぐる議論に、遠方での最も精度の良いデータを提供できると期待している。

(国立天文台の安田直樹氏・田中壱氏とSXDSチームの協力による)

(関連記事 → 本誌 P.10)





五月祭の様子

第76回五月祭が5月31日、6月1日、本郷、弥生キャンパスで開催された。

初日は雨にたたられたが、2日目は天気は回復して大勢の来客があった。



露店の賑わい



図書館前の大道芸ステージ



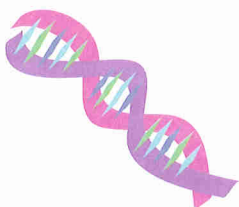
来場者で賑わう赤門



安田講堂脇の賑わい



図書館脇の様子



```
1. button.Location = new System.Drawing.Point(100, 100);  
2. button.Size = new System.Drawing.Size(100, 30);  
3. button.Text = "Hello World";  
4. button.Click += new System.EventHandler(this.button_Click);  
5. 
```

